

ふるさと倶知安の 景観まちづくり

特集



転入者や移住者が多い倶知安は、まちの姿が変化しやすい環境にあります。また、新幹線駅や高規格道路により、これから町並みの大きな変化が予想されています。

今月の特集では、景観の視点から見る倶知安のまちづくりを紹介します。

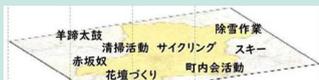


景観って何だろう？

「人間を取り巻く環境の眺め」と言われ、私たちの暮らしや日々の習慣などから生まれた文化と自然が織りなす風景や景色を指します。

景観の要素となるものを大切にすることが、町の魅力向上につながります。

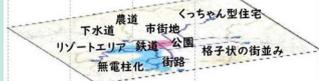
⑤人々の
愛着・文化



④暮らし
・産業



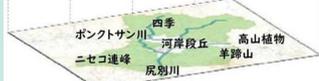
③まちの基盤



②農林業



①自然・地形



倶知安町の景観特性を把握する要素階層（景観計画より）

町にあわせた
景観まちづくりを目指して

雄大な羊蹄山に見守られながら、今日までの豊かな暮らしと文化を築き上げてきた本町の景観まちづくりは、これまで北海道景観計画に基づいて進められてきました。

本町は変化の大きい町であるため、さらにきめ細かな景観まちづくりを進める必要があると考え、令和4年9月1日に「景観行政団体」へ移行しました。

景観行政団体は、独自の景観計画の策定や景観に関するルール作りなどを行うことができます。

生き生きとした人々の姿が
この町で続くように

地方公共団体を指します。

景観行政団体へ移行した本町は、町に関わる全ての人が、この地に誇りと愛着を持ち続けられるよう、令和5年1月1日に「倶知安町景観計画」を策定しました。

計画では、倶知安らしい景観が雄大な自然のもとで営む人々の生き生きとした姿という考えのもと、基本理念を「未来へつなぐ羊蹄の輝き」としています。

町民1人1人の日頃の行動が この町の景観をつくります

「景観」は意識をしていなくても、町に暮らす人の営みによってつくられていきます。家の花壇の手入れや今年の町広報紙6月号(5ページ)で紹介したごみ拾い活動など、日頃の行動の積み重ねが、倶知安の魅力ある町並み・風景につながります。

◎役場でもこんな活動を始めています

『倶知安町景観計画』に基づき、倶知安に関わる全ての人がこの地に愛着と誇りを持ち続けられるまちを目指して、町が行っている活動を一部紹介します。



まちづくり活動

4月から11月の月1回、道路に落ちているごみを拾いながら通勤する日を設けており、普段車で通勤する職員もその日は徒歩通勤を心掛けています。

町職員のほか、倶知安消防署や後志総合振興局の職員も参加し、昨年は約110kgのごみを回収しました。

役場庁舎前プランター

身近な美しい景観づくりを進めるため、倶知安農業高校の協力のもと、役場正面玄関の周辺に生徒の皆さんがデザインして植えたプランターを置き、庁舎前を華やかに演出しています。

日々の花の手入れは、町職員が行っています。



(2023年撮影)

くっちゃん景観フォトコンテスト

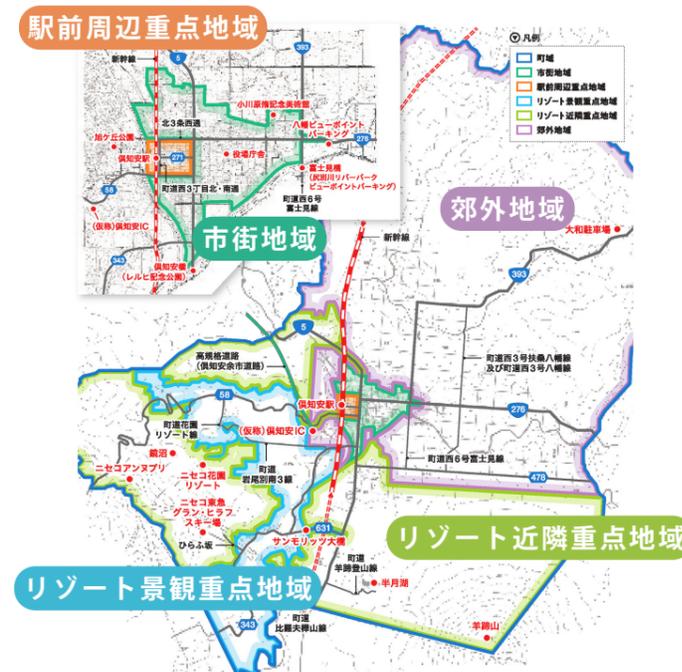
「景観」について改めて考える機会のきっかけづくりを目的に、町内の魅力を収めた写真のコンテストを行っています。

昨年度は126点の応募があり、入賞作品は町施設などで展示中です。詳しくは、先月号(9ページ)掲載。



このほか、地域おこし協力隊の「景観まちづくり推進員」が中心となり、次代の町を担う子どもたちに対し、町のことを知る・考えるための働きかけをしています。町への理解が深まることで、愛着が生まれ、未来の景観まちづくりへつながります。

町を5つの地域に分けて
ルールを定めました



地域ごとの特徴にあわせた 町並み・風景づくり

建物を建てることや開発行為で土地の形を変更することは、倶知安らしい自然の豊かさや町並みの変化に大きく影響を与えます。

そのため、『倶知安町景観計画』では、町内で一定の規模を超える建築・開発計画などに対する基準を定め、届出の提出を義務付けています。

■届出では次のようなことを確認します

- ・高さや位置が周りにある建物や道路から羊蹄山などの眺めに大きく影響しないか
- ・色の明るさや鮮やかさ、デザインが周囲となじんでいるか

◎特に重要な役割を持つ3つの地域

駅前周辺重点地域	リゾート景観重点地域	リゾート近隣重点地域
人々の交流の中で生まれるにぎわいと憩い、おもてなしを感じる駅周辺の街なみ	快適なリゾート滞在環境と豊かな自然環境を大切にす ～緑・水・道への負荷を抑えたリゾート景観づくり～	羊蹄山とニセコ連峰へいざなう、自然と暮らしの共生空間
●土地の特徴/ 昔から続く町のにぎわいを象徴する中心商業地域	●土地の特徴/ スキー場を中心としたリゾート施設と周辺の森林が広がる地域	●土地の特徴/ リゾートエリアの近くで国道沿いの店舗と農地・森林が広がる地域

町の景観を特に大切にしたい
地域の基本方針を紹介

◎大規模な計画は説明会を義務付け

大規模な建築・開発計画などを行う場合、「景観デザイン会議」の実施や事業者による「地域説明会」を義務付けています。

■景観デザイン会議

事業者に対して、町の地域特性を理解した景観の専門家が、質問や意見を述べて計画内容を調整します。

■地域説明会

計画をしている土地の周辺に住まう住民に対し、事業者が計画内容などの説明を行います。

説明会のお知らせはコチラから

地域説明会の開催日時や会議資料、議事録などは、町HPから確認することができ、LINEの友だち登録でお知らせを受信できます。



町HP



町公式LINE
友だち登録